

## 日本建築学会創立120周年記念事業

### 提案競技「美しくまちをつくる、むらをつくる」

#### 九州支部

会員部門

「城下町くまもとに住みつくす」

一般部門

「城下町くまとのフォトカード」

小学生部門

「400年後の城下町くまもと」

## 実施体制

主催	日本建築学会九州支部
共催	熊本市、熊本大学工学部まちなか工房、熊本市現代美術館
後援	熊本県建築士会
実行委員長	両角光男(熊本大学・工学部まちなか工房)
委員	佐藤誠治(大分大学・支部都市計画委員会) 位寄和久(熊本大学) 磯田節子(八代工業高等専門学校) 有馬隆文(九州大学、支部常議員) 志賀 勉(九州大学、支部常議員)
同 事務局	両角光男、富士川一裕、前田芳男、浅野みどり (熊本大学工学部まちなか工房) 位寄和久、大西康伸、田中智之(熊本大学) 永村次信、井上拓也(熊本市)

## 行事概要

学会の初期提案にそって、

- ・ 学会会員を対象とする提案競技
- ・ 一般市民を対象とする写真コンクール
- ・ 小学生を対象とする図画コンクール

の3部門で実施した。

それぞれのテーマは次に示すように、学会が設定した共通テーマ「美しくまちをつくる、むらをつくる」を、熊本の城下町に馴染むものに調整した。

## 会員部門 まちづくり提案競技

## 課題

### 「城下町くまもとに住みつくす」

～まちなかライフをさらに楽しむための仕掛けとしてのデザイン～

熊本市の中心市街地を構成する旧城下町約200haのエリアを主対象に、「城下町くまもと」が重ねたまちの年輪から個性や魅力をもっと引き出し、城下町の生活にこだわって、見つけたい・食べつくしたい・住みつくしたいと願っている人を満足させるような都市デザインや建築デザインをA1のシート1枚にまとめて提案する。

なお課題の詳細、および写真、地図、資料をコンペ専用webページで提供した。

## 審査員、 選考方法

### 審査員

委員長	工藤和美(建築家、東洋大学教授)
委員	富士川一裕(都市計画家・工学部まちなか工房)
	磯田節子(八代高等専門学校助教授)
	幸山政史(熊本市長)
	竹下輝和(九州支部長・九州大学教授)

### 選考方法

2段階審査。  
一次選考通過者7点について、公開審査により各賞を決定。

## スケジュール

応募登録受付	7月3日(月) - 7月28日(金)
現地説明会	7月29日(土) 午後
応募作品受付	9月1日(金) - 9月22日(金)
一次審査会	9月30日(土) 工学部まちなか工房
選考結果発表	10月2日(月) ウェブ頁および郵送
公開審査会	10月21日(土) 13時 - 16時30分 熊本市現代美術館ホームギャラリー
表彰式	10月21日(土) 17時 - 17時30分 熊日会館びふれす広場
展示	10月22日(日) - 30日(月) 熊本大学工学部まちなか工房

## 賞、参加者数等

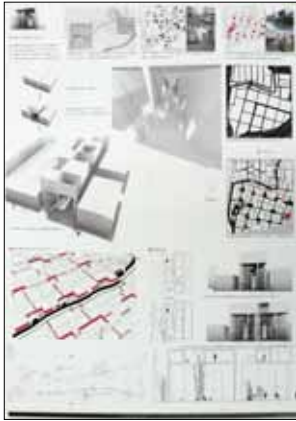
### 賞

最優秀賞	1点(賞状、副賞10万円)
優秀賞	3点(賞状、副賞5万円)
熊本市賞	3点(賞状、副賞1万円)
佳作	3点(賞状)

### 参加者数等

参加登録者数	42チーム、125名
現地説明会参加者数	約40名
作品提出者数	32チーム
公開審査会参加者数	約90名

# 入賞作品



**最優秀賞**  
長 聡子、他1名  
九州大学大学院



**優秀賞**  
高井 祐輝  
崇城大学



**優秀賞**  
西 英子、他11名  
熊本県立大学

# 入賞作品



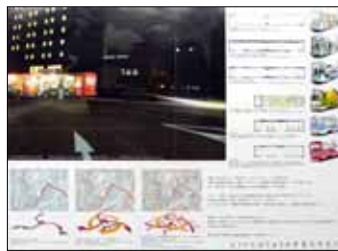
**熊本市賞**  
須田 沙菜美  
熊本大学  
大学院



**熊本市賞**  
坂口 真弓  
他10名  
九州大学  
大学院



**熊本市賞**  
村上 貴彦  
熊本大学  
大学院



**熊本市賞**  
佐藤 暢彦  
大分大学  
大学院

## 入賞作品



**佳作**  
松下 広輝、他8名  
北九州大学大学院

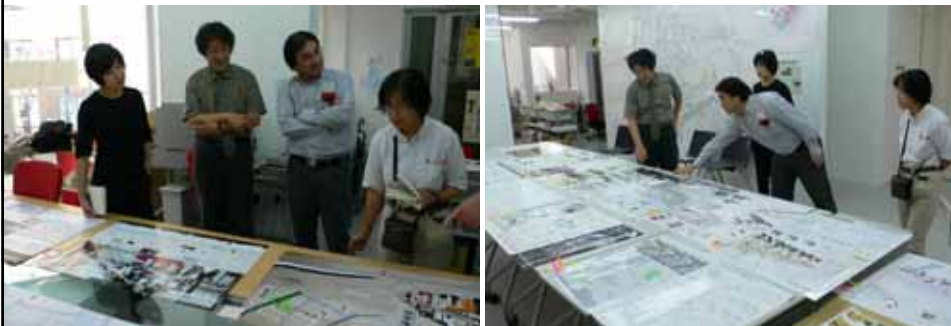


**佳作**  
小松 喜一郎、他5名  
立命館大学



**佳作**  
川角 典弘、他8名  
和歌山大学

## 一次審査風景



2006.09.30 熊本大学工学部まちなか工房

## 公開審査風景



2006.10.21 熊本市現代美術館ホームギャラリー

## 表彰式風景



2006.10.21 熊日会館びぶれす広場





## 課題、 審査員

### 課題

#### 「城下町くまもとのフォトカード」

遠くの友人に紹介したい城下町くまもとの暮らしや生活風景など、美しいまちとくらしの関係をとらえた写真にコメントを添えてフォトカードを作成する。

### 審査員

委員長 川畑雅弘(写真家)  
委員 最所美紀(熊本上通郵便局長)  
両角光男(工学部まちなか工房)

## 提出物、 選考方法

### 提出物

写真を官製はがきサイズ(100mm×148mmの用紙1枚)に貼り、裏面に撮影の意図などのコメントを記載する。カラーあるいは白黒いずれも良い。使用する写真の枚数や大きさ、カラーあるいは白黒の別は制限しない。デジタルカメラでの撮影およびパソコンによる編集やプリンターによる印刷も構わない。

### 選考方法

作品による直接審査。

## スケジュール

応募作品受付	9月19日(火) - 9月29日(金)
審査会	10月9日(月) 熊本市役所
結果発表	10月12日(木) ウェブ頁および郵送
表彰式	10月21日(土) 17時 - 17時30分 熊日会館びふれす広場
展示	10月21日(土) - 22日(日) 同上

## 賞、 応募作品数

### 賞

最優秀賞	1点(賞状、副賞 図書券1万円)
熊本市賞	2点(賞状、副賞 図書券5千円)
まちなか工房賞	3点(賞状、副賞 図書券3千円)
入選	16点(賞状)

### 応募作品数

70点

## 入賞作品



最優秀賞  
内田成紀



熊本市賞  
内西良仁



熊本市賞  
出口裕二

## 入賞作品



まちなか工房賞  
山下洋史



まちなか工房賞  
浅野みどり



まちなか工房賞  
大西康伸

## 審査風景



2006.10.9 熊本市役所14階ホール

## 表彰式風景



2006.10.21 熊日会館びぶれす広場

## 入選作品展示会



2006.10.21 - 10.22. 熊日会館びぶれす広場

小学生部門 まちづくり図画コンクール

## 課題、 審査員

### 課題

#### 「400年後の城下町くまもと」

「くまもとが、こんなまちになったらいいな」、「未来のひとはこんなまちに住んでほしいな」。応募者が想像した熊本の未来を図画(平面作品)として描き、素敵なえはがきにする。

### 審査員

委員長 有田 巧(崇城大学芸術学部教授)  
委員 石井祐治(熊本市立黒髪小学校校長)  
川野智子(熊本市教育委員会指導主事)

## 提出物、 選考方法

### 提出物

写真を官製はがきサイズ(100mm×148mmの用紙1枚に描く。平面作品であれば、用紙の縦横使い、画材は自由。

### 選考方法

作品による直接審査。

## スケジュール

応募作品受付	9月19日(火) - 9月29日(金)
審査会	10月9日(月) 熊本市役所
結果発表	10月12日(木) ウェブ頁および郵送
表彰式	10月21日(土) 17時 - 17時30分 熊日会館びふれす広場
展示	10月21日(土) - 22日(日)同上

## 賞、 応募作品数

### 賞

最優秀賞	1点(賞状、副賞 図書券5千円)
熊本市賞	2点(賞状、副賞 図書券3千円)
まちなか工房賞	3点(賞状、副賞 図書券3千円)
入選	15点(賞状)

### 応募作品数

173点

## 入賞作品



**最優秀賞**  
宅美 伸一郎  
白坪小学校6年



**熊本市賞**  
やなぎさこ しんたろう  
山ノ内小学校1年



**熊本市賞**  
三島 早貴  
日吉小学校6年

## 入賞作品



**まちなか工房賞**  
島田 諒  
日吉小学校2年



**まちなか工房賞**  
大石 健翔  
出水南小学校3年



**まちなか工房賞**  
米原 睦貴  
砂取小学校4年



## 審査風景



2006.10.9 熊本市役所14階ホール

## 表彰式風景



2006.10.21 熊日会館びぐれす広場

# 入選作品展示会



2006.10.21 - 10.22. 熊日会館びぶれす広場